

11月は

はちまる にい まる

8020推進月間

11月8日は「いい歯の日」



はちまるにいまる

8020運動とは・・・

「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という運動です。

健康で豊かな生涯を送るには、自分の歯でよく噛んで食べることが大切です。20本以上の歯があれば、どのような食べ物も噛むことができ、味を楽しみながら食べることができます。

かかりつけ歯科医で 定期健診を受けましょう！

歯と口腔の健康は、全身の健康と深く関与していることから、生涯を通して歯と口腔の健康づくりに取り組むことが大切です。

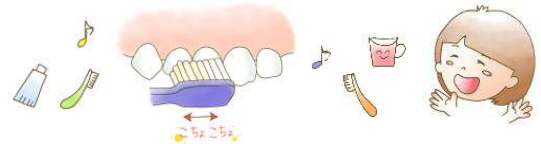
妊娠期（胎生期・胎児期）〔妊婦歯科健診〕

- ・口腔内環境の変化によって、むし歯や歯肉炎になりやすいです。
- ・赤ちゃんの歯の芽ができる大切な時期です。



乳幼児期〔1歳6か月児歯科健診〕〔3歳児歯科健診〕

- ・乳歯が生えたらフッ化物配合歯みがき剤を使って歯をみがきましょう。



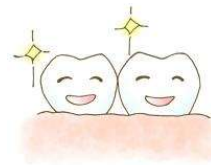
学齢期〔学校歯科健診〕

- ・生えはじめの永久歯はむし歯になりやすく、歯肉炎になりはじめる時期です。
- ・第一大臼歯（6歳臼歯）は、歯並び、噛み合わせを決めるリーダー的な役割があり、噛む力が強い大切な歯です。



成人期〔歯周病検診〕〔事業所歯科健診〕

- ・むし歯や歯周病を放置すると、将来的に歯の喪失につながります。
- ・むし歯や歯周病の進行や重症化を防ぐには早期発見、早期治療が大切です。



高齢期〔後期高齢者歯科健診〕

- ・歯ぐきがさがって、歯の根が露出すると、むし歯になりやすいです。
- ・歯の喪失が進むと、噛み合わせの不具合を招いて咀嚼機能が低下します。



みえ歯ートネット

みえ歯ートネットは、障がいのある方が安心して歯科治療を受けていただくためのネットワークです。



地域口腔ケアステーション

ご自宅や施設等で歯や口のことでお困りの方は、お近くの地域口腔ケアステーションにお問合せください。

